

# 平成31年（2019）1月 入域観光客数概況

1月の観光客数は、75万3,500人  
対前年（H30）同月比 +4万9,200人、+7.0%  
～1月の過去最高を更新～

## 入域状況

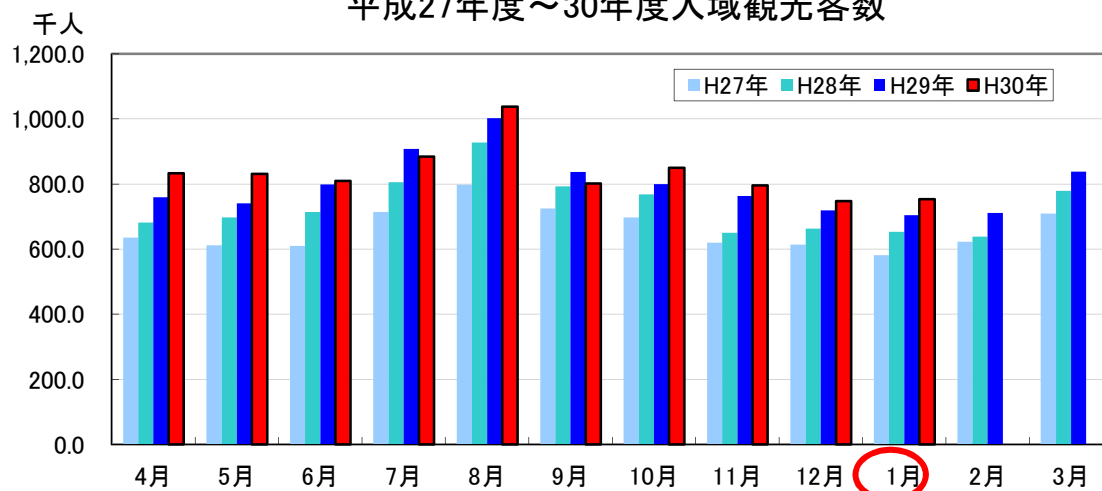
入域観光客数（平成29年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
国内客	523,700 人	509,900 人	+ 13,800人	+ 2.7%	69.5%
外国客	229,800 人	194,400 人	+ 35,400人	+ 18.2%	30.5%
合計	753,500 人	704,300 人	+ 49,200人	+ 7.0%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成29年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
国内客	523,700 人	509,900 人	+ 13,800人	+ 2.7%	72.1%
外国客	202,500 人	171,100 人	+ 31,400人	+ 18.4%	27.9%
合計	726,200 人	681,000 人	+ 45,200人	+ 6.6%	100.0%

平成27年度～30年度入域観光客数



## 国内客 入域状況

1月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好だったことや、各旅行会社による旅行商品販売の取組み強化あったこと等から、前年を上回った。

2月は、引き続き航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が良好なことや、スポーツキャンプ見学等の各種イベントによる旅行需要の高まりが期待されること等から、好調に推移する見込み。

## 外国客 入域状況

1月は、前年同月より航空路線の拡充があったことや、クルーズ船の寄港が増加したこと等から、前年を上回った。

2月は、春節休暇による旅行需要の高まりが期待されることや、クルーズ船の寄港回数が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

## 国内客 地域別入域状況

区分	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	253,800 人	254,300 人	△ 500人	△ 0.2%	48.5%
関西方面	101,800 人	97,400 人	+ 4,400人	+ 4.5%	19.4%
福岡方面	69,700 人	65,400 人	+ 4,300人	+ 6.6%	13.3%
名古屋	44,900 人	41,600 人	+ 3,300人	+ 7.9%	8.6%
その他	53,500 人	51,200 人	+ 2,300人	+ 4.5%	10.2%
合計	523,700 人	509,900 人	+ 13,800人	+ 2.7%	100.0%

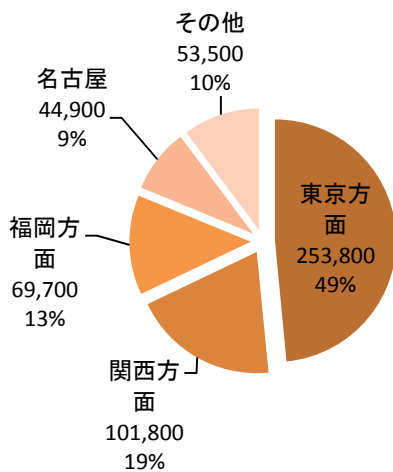
※国内海路客2,100人を含む(鹿児島1,900人、横浜200人)

## 外国客 国籍別入域状況

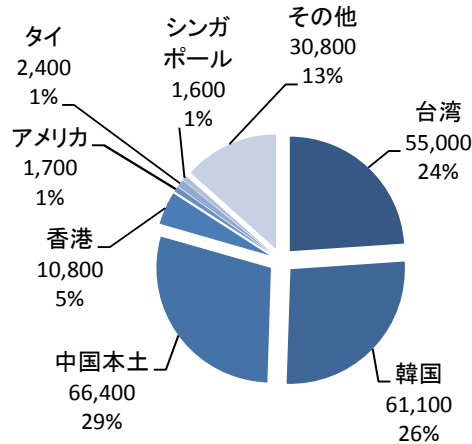
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H30年度	H30年度	H29年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	55,000 人	55,000 人	49,900 人	+ 5,100人	+10.2%	23.9%
韓国	61,100 人	61,100 人	57,600 人	+ 3,500人	+6.1%	26.6%
中国本土	66,400 人	66,400 人	39,000 人	+ 27,400人	+70.3%	28.9%
香港	10,800 人	10,800 人	13,700 人	△ 2,900人	△21.2%	4.7%
アメリカ	1,700 人	1,700 人	1,600 人	+ 100人	+6.3%	0.7%
タイ	2,400 人	2,400 人	2,400 人	0人	+0.0%	1.0%
シンガポール	1,600 人	1,600 人	1,400 人	+ 200人	+14.3%	0.7%
その他	30,800 人	3,500 人	28,800 人	+ 2,000人	+6.9%	13.4%
合計	229,800 人	202,500 人	194,400 人	+ 35,400人	+18.2%	100.0%

### 国内客の地域構成比



### 外国客の国籍構成比



## 外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	50,000 人	50,000 人	+42.5%	33.3%	5,000 人	5,000 人	△66.2%	6.3%
韓国	61,000 人	61,000 人	+6.3%	40.6%	100 人	100 人	△50.0%	0.1%
中国本土	20,100 人	20,100 人	+16.2%	13.4%	46,300 人	46,300 人	+113.4%	58.2%
香港	10,400 人	10,400 人	△14.8%	6.9%	400 人	400 人	△73.3%	0.5%
アメリカ	1,600 人	1,600 人	+6.7%	1.1%	100 人	100 人	+0.0%	0.1%
タイ	2,400 人	2,400 人	+9.1%	1.6%	0 人	0 人	皆減	0.0%
シンガポール	1,600 人	1,600 人	+14.3%	1.1%	0 人	0 人	-	0.0%
その他	3,200 人	3,200 人	+10.3%	2.1%	27,600 人	300 人	+6.6%	34.7%
合計	150,300 人	150,300 人	+15.6%	100.0%	79,500 人	52,200 人	+23.4%	100.0%

## 各方面ごとの概況と見通し

### 東京

1月は、先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が安定していたものの、東京発クルーズ船の寄港がなかったこと等から、前年を下回った。

2月は、引き続き先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が安定していることや、スポーツキャンプ見学や桜まつり等の各種イベントが多く旅行需要の高まりが期待されること等から、堅調に推移する見込み。

### 大阪

1月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が安定していたことや、一般団体旅行の受注が良好だったこと等から、前年を上回った。

2月は、引き続き航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージの販売が安定していることや、一般団体旅行の受注が良好であること等から、堅調に推移する見込み。

### 福岡

1月は、航空会社の提供座席数の増加や、個人旅行商品やグループ旅行の先行販売が良好だったこと等から、前年を上回った。

2月は、引き続き航空会社の提供座席数の増加や、グループ旅行の先行販売が良好であること等から、好調に推移する見込み。

### 名古屋

1月は、航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージが良好であったことや、旅行商品の沖縄キャンペーンの取組み強化があったこと等から前年を上回った。

2月は、引き続き航空会社の先行割引航空券やダイナミックパッケージが良好であることや、離島直行便や団体旅行の販売が良好であること等から、好調に推移する見込み。

### 台湾

1月は、クルーズ船の寄港が減少したものの、前年同月と比べ航空路線が拡充したこと等から前年を上回った。

2月は、春節による旅行需要の高まりが期待されることや、前年同月より航空路線の拡充が予定されていること等から、好調に推移する見込み。

### 韓国

1月は、冬休み期間における旅行需要の高まりがあったことや、前年同月より航空路線の拡充があったこと等から、前年を上回った。

2月は、韓国プロ野球キャンプ見学の需要が期待されることや、前年同月より航空路線の拡充が予定されていること等から、空路客を中心に好調に推移する見込み。

### 中国本土

1月は、個人査証の発給要件緩和に加え、冬休み期間における旅行需要の高まりがあったことや、前年同月に比べてクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

2月は、春節による旅行需要の高まりが期待されることや、クルーズ船の寄港が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

### 香港

1月は、昨年、広深港高速鉄道と港珠澳大橋が開通したことに伴い、中国へのより安価な旅行が選択可能になったこと等から前年を下回った。

2月は、春節による旅行需要の高まりが期待されることや、前年同月より航空路線の拡充が予定されていること等から、堅調に推移する見込み。